

## 教員一種免許状の取得について

経営学部経営学科

### (1) 教職課程および司書教諭とは

経営学部において、卒業所要単位のほかに教職課程科目の必要単位を修得すると、高等学校一種免許状（商業）の教員免許状を取得することができる。また、教員免許科目履修者が、「司書教諭に関する科目」を合わせて履修し必要な単位を修得すると、「司書教諭」の資格を取得することができる。

### (2) 取得条件

免許状取得時に学士の学位（4年制大学を卒業）を有すること。

### (3) 取得のための履修方法

取得しようとする免許状によって、それぞれ必要科目と修得単位が異なるので注意すること。必要単位数と必要科目は、（別表1）、（別表2）を参照すること。

### (4) 履修上の注意事項

- ① 「教科に関する科目」「教科又は教職に関する科目」「教職免許法施行規則に定められた科目」の中には、卒業所要単位として算入できる科目があるが、「教職に関する科目」は、卒業所要単位には換算されないので注意すること。
- ② 教育実習は、4年次の5月～6月に実施される（予定）。「教育実習」の履修に際しては、教育実習担当および「商業」の教科担当教員より直接指導を受けること。

#### (別表1)

商業の免許状を取得するための必要単位数

科目の分類	必要単位	備考
教科に関する科目	20	
教科又は教職に関する科目	16	
教職に関する科目	25	卒業所要単位には換算できない
教職免許法施行規則に定められた科目	8	

(注意) 別表に示す「必修」「選択必修」「選択」とは、免許取得のための区分であり、卒業所要単位の区分とは異なる。

(別表2)

商業の免許状を取得するために必要科目

分類	本学における開講科目	単位数			履修開始年次	備考
		必修	選択必修	選択		
教科に関する科目	経営学総論A	2			1	(職業の関係科目)  必修を含め 20単位以上修得
	経営学総論B	2			1	
	経営管理論A	2			2	
	経営管理論B			2	2	
	現代企業論A	2			2	
	現代企業論B			2	2	
	経営組織論A			2	2	
	経営組織論B			2	2	
	マーケティング論A	2			2	
	マーケティング論B			2	2	
	経営情報論A			2	2	
	経営戦略論			2	2	
	会計学総論A	2			1	
	財務諸表論A			2	2	
	財務諸表論B			2	2	
	管理会計論			2	2	
	簿記論A			2	2	
	原価計算論			2	3	
	金融論	2			2	
	コーポレート・ファイナンス			2	2	
	企業と法A			2	2	
	企業と法B			2	2	
	経営工学			2	3	
	情報システム基礎	2			2	
	インターネットビジネス論			2	3	
	プログラミング演習2			2	2	
職業指導A	2			2	(職業指導)	
職業指導B	2			2		
教科又は教職に関する科目	「教科又は教職に関する科目」又は最低修得単位数を超えて履修した「教科に関する科目」「教職に関する科目」について、合わせて16単位以上修得					
免許法に定められた科目	憲法入門	2			1	必修10単位
	スポーツ科学実技A1	1			1	
	スポーツ科学実技A2	1			1	
	健康・スポーツ概論1	2			1	
	英語B1	1			1	
	英語B2	1			1	
コンピュータリテラシー1	2			1		
教職に関する科目	教職論(商)	2			1	必修27単位
	教育原理(商)	2			1	
	教育心理学(商)	2			1	
	教育の制度と社会(商)	2			2・3	
	教育課程論(商)	2			2	
	商業科教育法1	2			2	
	商業科教育法2	2			2	
	特別活動の指導法(商)	2			3	
	教育方法論(商)	2			2・3	
	生徒指導と進路指導(商)	2			2・3	
	教育相談(商)	2			3	
	高等学校教育実習	2			4	
	教育実習事前事後指導(商)	1			4	
	教職実践研究(商)			2	3	
教職実践演習(商)	2			4		

## 人間文化学部発達教育学科

### (1) 取得資格

人間文化学部 発達教育学科において、卒業所要単位のほかに教育職員免許取得のための科目を履修し必要な単位を修得すると、「小学校」の教員免許状（小学校教諭一種）を取得することができる。また、教員免許科目履修者が「特別支援教育に関する科目」を合わせて履修し必要な単位を修得すると、「特別支援学校」の教員免許状（特別支援学校教諭一種）を取得することができる。また、教員免許科目履修者が「中等教育に関する科目」を合わせて履修し必要な単位を修得すると、「中学校」または「高等学校」の教員免許状（中学校教諭一種、高等学校教諭一種。教科は「国語。」）を取得することができる。さらに、教員免許科目履修者が「司書教諭に関する科目」を合わせて履修し必要な単位を修得すると、「司書教諭」の資格を取得することができる。

### (2) 取得条件

免許状取得時に学士の学位（4年制大学を卒業）を有すること。

### (3) 取得のための履修方法

取得しようとする免許状によって、それぞれ必要科目と必要単位数が異なる。必要科目と単位数は（別表1）の（1）～（5）の通り。

### (4) 履修上の注意事項

- ①「教科に関する科目」「教科又は教職に関する科目」「教職免許法施行規則に定められた科目」「教職に関する科目」「特別支援教育に関する科目」「中等教育に関する科目」の中には、卒業所要単位として認められる科目がある。（別表内の★印）
- ②小学校、中学校、高等学校、及び特別支援学校の教育実習の時期、条件等については、2年次以降に配布する「教育実習の手引き」を参照すること。介護等体験についても同じく「教育実習の手引き」を参照すること。

（別表1）教育職員免許取得のための履修表

必要単位数

免許状の種類	教科に関する科目	教科又は教職に関する科目	教職に関する科目	免許法に定められた科目	特別支援教育に関する科目	司書教諭に関する科目
小学校教諭 一種免許状	12	10	47	10	—	—
特別支援学校教 諭					33	—

一種免許状						
中学校教諭 一種免許状(国 語)	21	8	31	10	—	—
高等学校教諭 一種免許状(国 語)	20	16	27	10	—	—
司書教諭	—	—	—	—	—	10

別表 1— (1) 小学校教諭一種免許状

授業科目の名称 (★は卒業所要単位として認められる科目)		単位数			標準 履修 年次	備 考
		必修	選択 必修	選択		
教科 に 関 す る 科 目	小学校国語(書写を含む) ★	2 2			1・2・3・4 後 1・2・3・4 後	必修 8 単位を含め、12 単位以上修得 小学校国語・算数・理科・社会を優先 して履修するのが望ましい。
	小学校社会★	2			1・2・3・4 前	
	小学校算数★	2			1・2・3・4 前	
	小学校理科★			2	1・2・3・4 後	
	小学校生活★			2	1・2・3・4 後	
	小学校音楽★			2	1・2・3・4 前	
	小学校図画工作★			2	1・2・3・4 前	
	小学校家庭★			2	1・2・3・4 前	
	小学校体育★			2	1・2・3・4 前	
教科 又 は 教 職 に 関 す る 科 目	外国語活動に関する指導 法(初等)★	2			3・4 前	「教科又は教職に関する科目」の選択 科目又は最低修得単位数を超えて履 修した「教科に関する科目」若しくは 「教職に関する科目」について、併せ て 10 単位以上修得
	総合的な学習に関する指 導法(小・中・高)★	2			2・3・4 後	
免 許 法 に 定 め ら れ た 科 目	憲法入門★	2			1・2 後	必修 10 単位
	スポーツ科学実技 A 1 ★	1			1 前	
	スポーツ科学実技 A 2 ★	1			1 後	
	健康・スポーツ概論 1 ★	2			1・2 前	
	英語 A 1 (文法・語彙)★	1			1 前	
	英語 B 1 (コミュニケーション)★	1			1 前	
コンピュータリテラシー 1 ★	2			1 前		
教 職 に 関 す る 科 目	教職論(小・中・高)★	2			1・2 前	必修 47 単位
	教育原理(小・中・高)★	2			1・2 後	
	教育心理学(小・中・高) ★	2			1・2 前	
	教育の制度と社会(小・中・ 高)★	2			2 後	
	教育課程論(小・中・高)★	2			2・3 前	
	国語科教育法(初等)★	2			2・3 前	
	社会科教育法(初等)★	2			1・2・3 後	
	算数科教育法(初等)★	2			1・2・3 後	
	理科教育法(初等)★	2			2・3 前	
	生活科教育法(初等)★	2			2・3 前	
	音楽科教育法(初等)★	2			1・2・3 後	
	図画工作科教育法(初等) ★	2			1・2・3 後	
	家庭科教育法(初等)★	2			3 前	
	体育科教育法(初等)★	2			2・3 前	
	道徳指導法(小・中・高) ★	2			2・3 前	
	特別活動指導法(小・中・ 高)★	2			2 後	
	特別活動指導法(小・中・ 高)★	1			3 後	

	高) ★ 教育方法論 (小・中・高)	2		2	1 後	
	★ 生徒指導と進路指導 (小・中・高)	4			2・3 前	
	★ 教育相談 (小・中・高) ★ 教育実習事前事後指導 (初等) ★ 教職初期指導★ 教職総合指導★ 小学校教育実習★ 教職実践研究 (小・中・高)	2		2	3 後 3 後 4 後	
	★ 教職実践演習 (小・中・高)					

別表 1- (2) 中学校教諭一種免許状 (国語)

授業科目の名称 (★は卒業所要単位として認められる科目)		単位数			標準履修年次	備考	
		必修	選択必修	選択			
教科に関する科目	日本語学概論 A ★	2			1・2 前	} 2 単位以上 選択必修	(国語学)
	日本語学概論 B ★	2			1・2 後		
	日本語文法 A ★		2		1・2 前		
	日本語文法 B ★		2		1・2 後		
	文章表現法 ★	2			2・3 後		
	日本人の言語史 A ★			2	2・3 前		
	日本人の言語史 B ★			2	2・3 後		
	日本文学史 A ★	2			1・2 前	(国文学)	必修及び選択必修21単位を含め21単位以上修得
	日本文学史 B ★	2			1・2 後		
	日本文学史 C ★	2			2・3 前		
	日本文学史 D ★	2			2・3 後		
	日本古典文学研究 A ★			2	2・3 前		
	日本古典文学研究 B ★			2	2・3 後		
日本近代文学研究 A ★			2	2・3 前			
日本近代文学研究 B ★			2	2・3 後			
漢文学概論 A ★	2			1・2 前	(漢文学)		
漢文学概論 B ★	2			1・2 後			
書道 A ★		1		1・2・3 前	} 1 単位以上 選択必修	(書道)	
書道 B ★		1		1・2・3 後			
教科又は教職に関する科目	総合的な学習に関する指導法 (小・中・高) ★			2	2・3・4 後	「教科又は教職に関する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科に関する科目」若しくは「教職に関する科目」について、併せて 8 単位以上修得	
免許法に定められた科目	憲法入門 ★ スポーツ科学実技 A 1 ★ スポーツ科学実技 A 2 ★ 健康・スポーツ概論 1 ★ 英語 A 1 (文法・語彙) ★ 英語 B 1 (コミュニケーション) ★ コンピュータリテラシー 1 ★	2 1 1 2 1 1 2			1・2 後 1 前 1 後 1・2 前 1 前 1 前 1 前	必修 10 単位	
教職に関する	教職論 (小・中・高) ★ 教育原理 (小・中・高) ★ 教育心理学 (小・中・高) ★ 教育の制度と社会 (小・中・高) ★	2 2 2 2			1・2 前 1・2 後 1・2 前 2・3 前	必修 31 単位を含め、31 単位以上修得	
	★	2			2 後		

る 科 目	教育課程論(小・中・高)★	2			2 前	
	国語科教育法 1★	2			2 後	
	国語科教育法 2★			2	3 前	
	国語科教育法 3★			2	3 後	
	国語科教育法 4★	2			2・3 前	
	道徳指導法(小・中・高)★	2			3 前	
	特別活動指導法(小・中・高)★	2			2・3 後	
	★	2			2・3 後	
	教育方法論(小・中・高)★	2			2 後	
	生徒指導と進路指導(小・中・高)★	4			4 前	
	★	1			4 前	
	教育相談(小・中・高)★			2	3 後	
	中学校教育実習★	2			4 後	
	教育実習事前事後指導(中・高)★					
	教職実践研究(小・中・高)★					
教職実践演習(小・中・高)★						

別表 1— (3) 高等学校教諭一種免許状 (国語)

授業科目の名称 (★は卒業所要単位として認められる科目)		単位数			標準 履修 年次	備
		必修	選択 必修	選択		
教 科 に 関 す る 科 目	日本語学概論 A★	2			1・2 前	(国語学) } 2 単位以上 選択必修
	日本語学概論 B★	2			1・2 後	
	日本語文法 A★		2		1・2 前	
	日本語文法 B★		2		1・2 後	
	文章表現法★	2			2・3 後	
	日本人の言語史 A★			2	2・3 前	
	日本人の言語史 B★			2	2・3 後	
	日本文学史 A★	2			1・2 前	(国文学) 必修及 び選択 必修 20 単 位を含 め 20 単位以 上修得
	日本文学史 B★	2			1・2 後	
	日本文学史 C★	2			2・3 前	
	日本文学史 D★	2			2・3 後	
	日本古典文学研究 A★			2	2・3 前	
	日本古典文学研究 B★			2	2・3 後	
日本近代文学研究 A★			2	2・3 前		
日本近代文学研究 B★			2	2・3 後		
漢文学概論 A★	2			1・2 前	(漢 文学)	
漢文学概論 B★	2			1・2 後		
教科又は教職に関する科目	道徳指導法(小・中・高)★ 総合的な学習に関する指導法(小・中・高)★			2 2	2・3 前 2・3・4 後	「教科又は教職に関する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科に関する科目」若しくは「教職に関する科目」について、併せて 16 単位以上修得
免許法に定められた科目	憲法入門★ スポーツ科学実技 A 1★ スポーツ科学実技 A 2★ 健康・スポーツ概論 1★ 英語 A 1 (文法・語彙)★ 英語 B 1 (コミュニケーション)★ コンピュータリテラシー 1★	2 1 1 2 1 1 2			1・2 後 1 前 1 後 1・2 前 1 前 1 前 1 前	必修 10 単位

教職に関する科目	教職論(小・中・高)★	2			1・2 前	必修 27 単位を含め、27 単位以上修得
	教育原理(小・中・高)★	2			1・2 後	
	教育心理学(小・中・高)★	2			1・2 前	
	教育の制度と社会(小・中・高)★	2			2・3 前	
		2			2 後	
	教育課程論(小・中・高)★	2			2 前	
	国語科教育法 1 ★	2			2 後	
	国語科教育法 2 ★		2		3 前	
	国語科教育法 3 ★		2		3 後	
	国語科教育法 4 ★				3 前	
	特別活動指導法(小・中・高)★	2			2・3 後	
	教育方法論(小・中・高)★	2			2 後	
	生徒指導と進路指導(小・中・高)★	2			4 前	
	教育相談(小・中・高)★	1		2	4 前	
	高等学校教育実習★	2			3 後	
	教育実習事前事後指導(中・高)★				4 後	
	教職実践研究(小・中・高)★					
	教職実践演習(小・中・高)★					

別表 1- (4) 特別支援学校教諭一種免許状 (知的障害者に関する教育の領域)

授業科目の名称 (★は卒業所要単位として認められる科目)		単位数			標準履修年次	備考
		必修	選択必修	選択		
特別支援教育に関する科目	特別支援教育総論★	2			1 後	(特別支援教育の基礎理解に関する科目) 必修 2 単位
	知的障害児・者心理学★	2			2・3 前	(心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目) 必修 8 単位
	知的障害の発達心理学★	2			2・3 前	
	知的障害児・者生理心理学★	2			2・3 後	
	知的障害の認知心理学★	2			2・3 前	
	知的障害児教育法 1 ★	2			3 前	(心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目) 必修 6 単位
	知的障害児教育法 2 ★	2			3 後	
	知的障害児教育課程論★	2			2 後	
	知的障害児教育総論★	2			2・3 後	(心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目) (心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目) 必修 2 単位
	視覚障害教育★	2			2・3 後	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目
	聴覚障害者教育総論★	1			2・3 前	
	肢体不自由者教育総論★	2			2・3 後	(心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目) (心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目) 必修 12 単位
	病弱教育★	2			2・3 前	
	重複障害教育★	2			2・3 前	
発達障害児の心理と教育★	2			1・2・3 後		
言語障害教育★	1			2・3 前		
特別支援学校教育実習★	2			4 前	(心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習)	
特別支援学校教育実習事前事後指導★	1			4 前	必修 3 単位	

注：「免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目」とは、この課程の免許状の指定領域「知的障害者に関する教育の領域」以外の領域に関する科目を指す。